

令和6年9月20日

神戸市指定給水装置工事事業者 各位

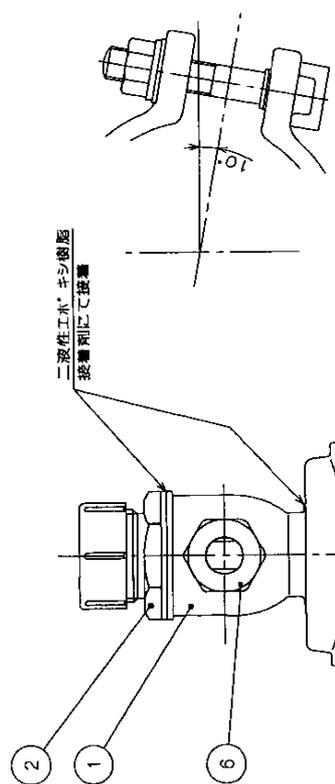
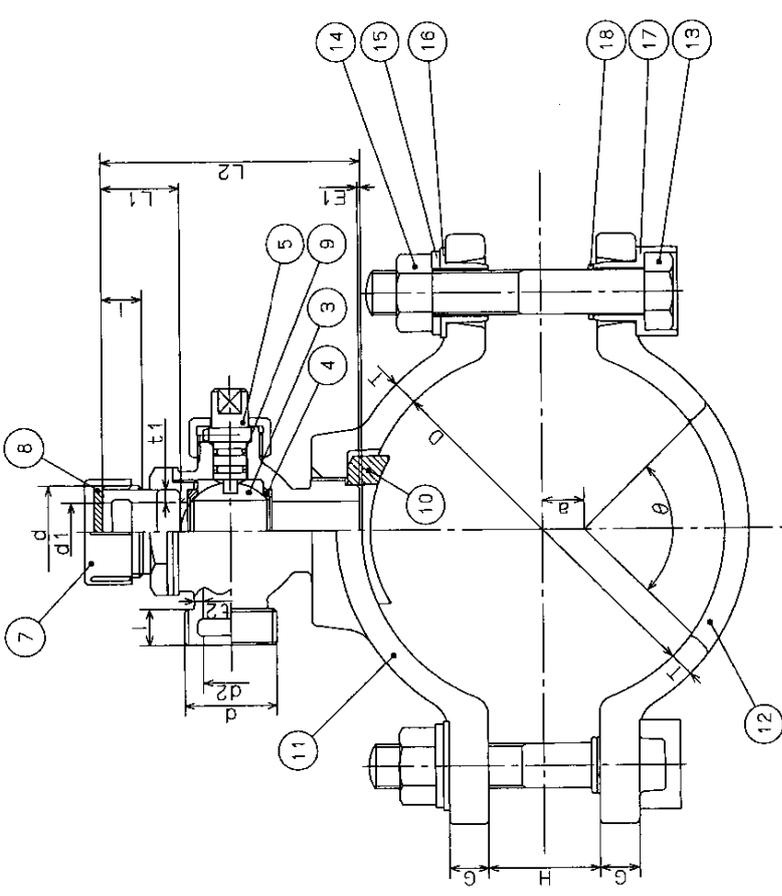
神戸市水道局

サドル付分水栓の口径変更に伴う使用承認について (通知)

みだしについて、下記のとおり使用承認しましたので、お知らせします。

記

- 1.申請者 株式会社 光明製作所  
代表取締役 金村 哲志
- 2.品名等 (1) 水道用サドル付分水栓  
ダクタイル鋳鉄管用  
口径：75～300×20、40  
硬質ポリ塩化ビニル管用  
口径：40～150×20、40
- 3.形状等 別紙のとおり。
- 4.規格 JWWA B 117
- 5.製品の検査 上記4の規格に基づく(公社)日本水道協会検査部による規格品検査。
- 6 製品への標示 (公社)日本水道協会検査規定に基づく検査合格証印の標示。
- 7.現場検査 局職員が現場にて前項の標示を確認する。
- 8.承認年月日 令和6年10月1日



○は、NPb処理品とする。  
 サドル機構の呼び径75の場合

18	リング	合成ゴム	2	75~150の場合
17	絶縁体(下)	合成樹脂	2	ポリカボネート
16	絶縁体(上)	合成樹脂	2	ポリカボネート
15	底金	SUS304	2	
14	ナット	SUS304	2	熱処理済
13	ホルト	SUS304	2	
12	バンド	FC0450	1	エポキシ樹脂接着
11	サドル	FC0450	1	エポキシ樹脂接着
10	ガスケット	合成ゴム	1	NBR
9	リング	合成ゴム	2	NBR
8	パッキン	合成ゴム	1	NBR
7	閉栓キャップ	CAC406	1	
6	保護ナット	88488c	1	
5	栓棒	CAC406C	1	SUSピン付
4	ボールシート	合成樹脂	2	PTFE
3	ボール	CAC406C	1	
2	ボール押え	88488c	1	
1	本体胴	CAC406	1	

品名 JWWA B 117  
 図名 協奏型サドル付分水栓 (DIP)  
 75~300x20mm ボール式  
 図番 SB-101-AS

型式	SBA5-ABB-000	
部品	000	作成年月日 2024.7.22
コード	000	
尺	FREE	図法 三角法
度		
株式会社 光明製作所		
製	候	国 技 術 承 認
階元		

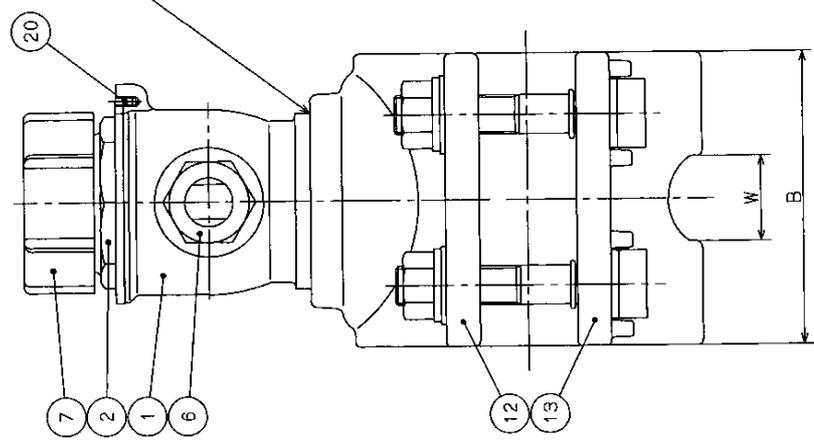
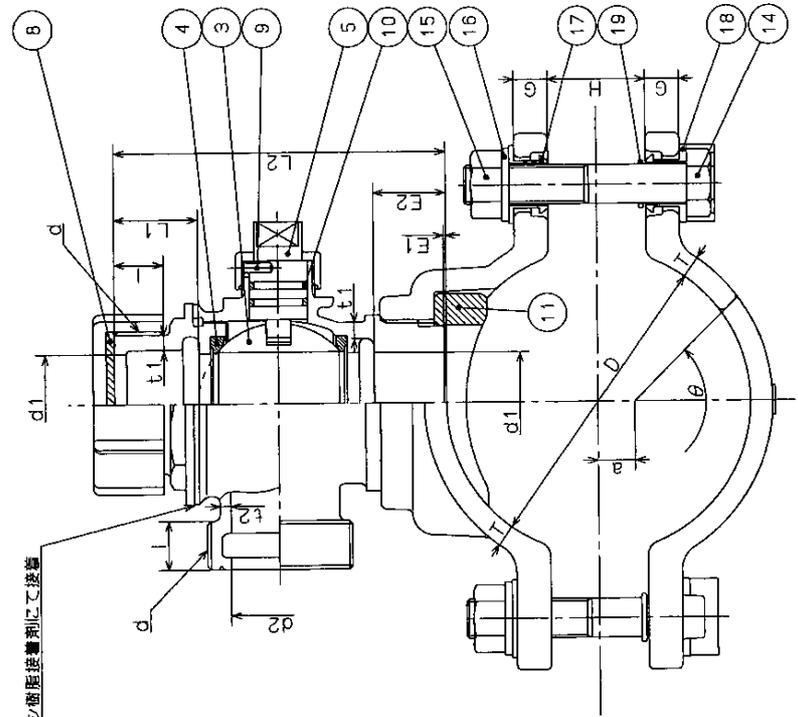
公差  
 1) d概ねJIS B 0202 (管用平行ねじ)B級とする。

取付管サドル機構の呼び径	d	t1	t2	d1	d2	G	B	T	D	ボール呼び	呼び長さ	W	a	θ	H
20	G	1	4.5	3.0	21	20	13	21	95	3					
75															
100															
150															
200															
250															
300															

公差	概要	公差値 mm
L1	+規定寸	-0.5
t1	+規定寸	-0.5
d1	+0.3	-0
T	+規定寸	-2.0
B	+規定寸	-2.0
G	+2.0	-2.5

寸法許容差表

二液性エポキシ樹脂接着剤にて接着



20	止めビス	SUS304	1	M8×10
19	Oリング	合成ゴム	4	NBR
18	絶縁体(下)	合成樹脂	4	ポリカボネート
17	絶縁体(上)	合成樹脂	4	ポリカボネート
16	平圧金	SUS304	4	
15	ナット	SUS304	4	鎖付防止処理
14	ボルト	SUS304	4	
13	バンド	FCD450	1	鎖付防止処理
12	サドル	FCD450	1	鎖付防止処理
11	サドル用パッキン	合成ゴム	1	NBR
10	Oリング	合成ゴム	2	NBR
9	止めピン	SUS304	1	NBR
8	ガスケット	合成ゴム	1	NBR
7	鎖付キヤップ	CAC405	1	
6	保護ナット	CAC406C	1	
5	栓棒	CAC406C	1	
4	ボールシート	合成樹脂	2	PTFE
3	ボール	CAC406C	1	NPb処理
2	ボール押え	CAC406C	1	NPb処理
1	本体胴	CAC405	1	NPb処理

品名 材質個数備考  
 名 協会サドル付分水栓 (JWWA B117)  
 図 DIP 75~300×40mm

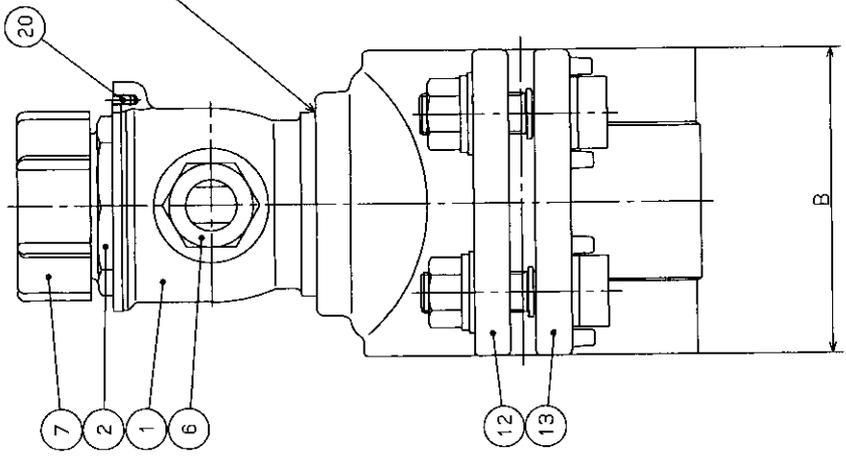
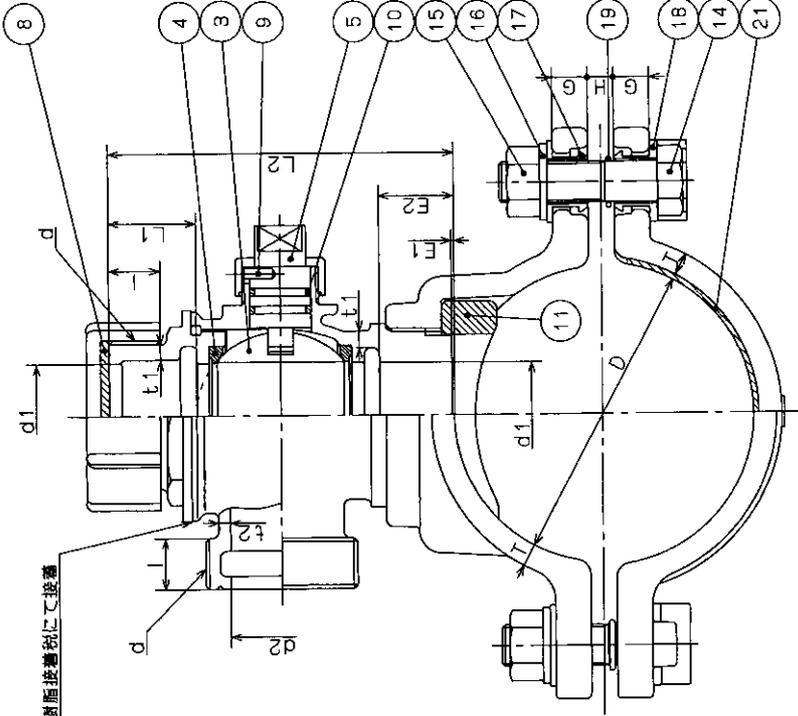
図番	SB-101-AS		
型式	SBB5-AEE-000		
部品	000	作成年月日	2024.7.22
コード	000	図法	三角法
尺度	Free	図法	三角法
株式会社 光明製作所			
製図	検図	技術	承認
階元			

注記

1. d1部ねじはJIS B0202 B級とする。
2. t1, t2の許容差は $\pm 0.5$ とする。
3. d1の許容差は $\pm 0.2$ とする。
4. ぎり径の許容差は10以下は $\pm 0.2$ とする。
5. Tの許容差は10以下は $-0.1$ 以上は $-0.2$ とする。
6. Bの許容差は $\pm 0.2$ とする。
7. Gの許容差は $\pm 0.5$ とする。
8. 平圧金の寸法はJIS B1256による。

止水機構の呼び径	d	t1	t2	D	T	B	G	呼び径	ボルト			E2	ぎり径
									L1	L2	E1		
40	G2	5.0	4.0	41	40	20	40	140	1	24.0	38.1		
取付管の種類	DIP	75	98	8.5	120	12	M16	90	45	4	-	40	H
		100	125	9.0	120	14	M16	100	55	4	35	15	90°
		150	179	9.0	120	15	M16	140	60	4	35	15	90°
		200	238	11.0	160	18	M16	170	70	4	40	15	90°
		250	287	12.0	160	18	M16	200	90	4	40	15	90°
300	341	12.5	160	18	M16	200	90	4	40	15	90°	134	

二液性エポキシ樹脂接着剤にて接着



21	ゴムシート	合成ゴム	1	NBR
20	止めピン	SUS304	1	MBX10
19	Oリング	合成ゴム	4	NBR
18	絶縁体(下)	合成樹脂	4	ポリカボネート
17	絶縁体(上)	合成樹脂	4	ポリカボネート
16	平座金	SUS304	4	
15	ナット	SUS304	4	焼付防止処理
14	ボルト	SUS304	4	
13	バンド	FCDA50	1	静電防止 耐摩耗
12	サドル	FCDA50	1	静電防止 耐摩耗
11	サドル用パッキン	合成ゴム	1	NBR
10	Oリング	合成ゴム	2	NBR
9	止めピン	SUS304	1	
8	ガスケット	合成ゴム	1	NBR
7	剛性キャップ	CAC406	1	
6	保護ナット	CAC408C	1	
5	枠棒	CAC408C	1	
4	ホルシート	合成樹脂	2	PTFE
3	ボール	CAC406C	1	NPb処理
2	ボール押え	CAC408C	1	NPb処理
1	本体胴	CAC406	1	NPb処理

番号 品名 材質 個数 備考

図名 鋼管サドル付分水栓 (JWWA B117)  
VS 75~150x40mm

図番 SB-102-AS

型式 SBB4-AEE-000

部品 000 作成年月日 2024.7.26

尺 Free 図法 三角法

株式会社 光明製作所

製図 検図 技術 承認

階元

注記

1. d1部ねじはJIS B0202 B級とする。
2. t1, t2の許容差は -0.5 とする。
3. d1の許容差は +0.2 とする。
4. きり径の許容差は10以下は +0.2 とする。
5. Tの許容差は10以下は -2.11以上は -2.5 とする。
6. Bの許容差は -2 とする。
7. Gの許容差は ±0.5 とする。
8. 平座金の寸法はJIS B1256による。

止水機構の呼び径	d	t1	t2	d1	d2	G	B	T	D	ボルト				E2	E1	E2	きり径
										呼び	長さ	ねじ長さ	本数				
40	G2	5.0	4.0	41	40	20	40	20	40	140	1	24.0	38.1				
取付管の種類																	
VP		75	91	7.0	120	12	M16	60	38	4	10						
SD		100	116	9.0	120	14	M16	70	38	4	10						
		150	167	9.0	120	14	M16	70	38	4	10						